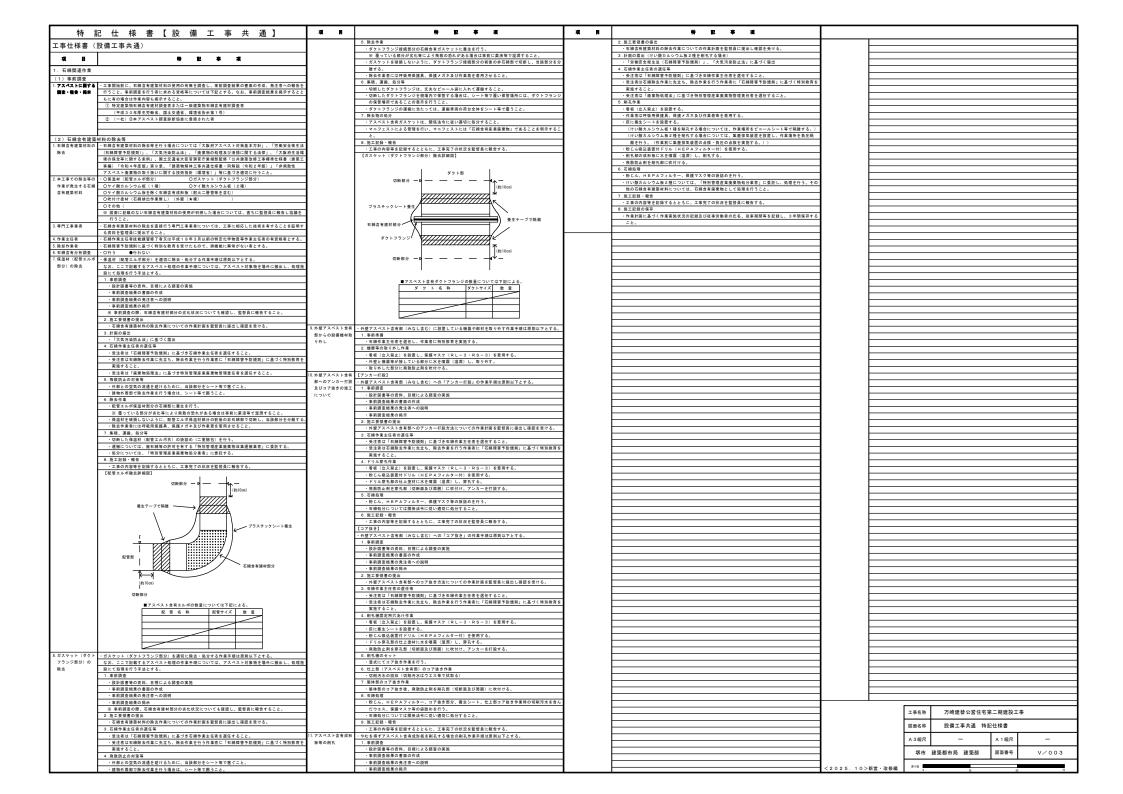
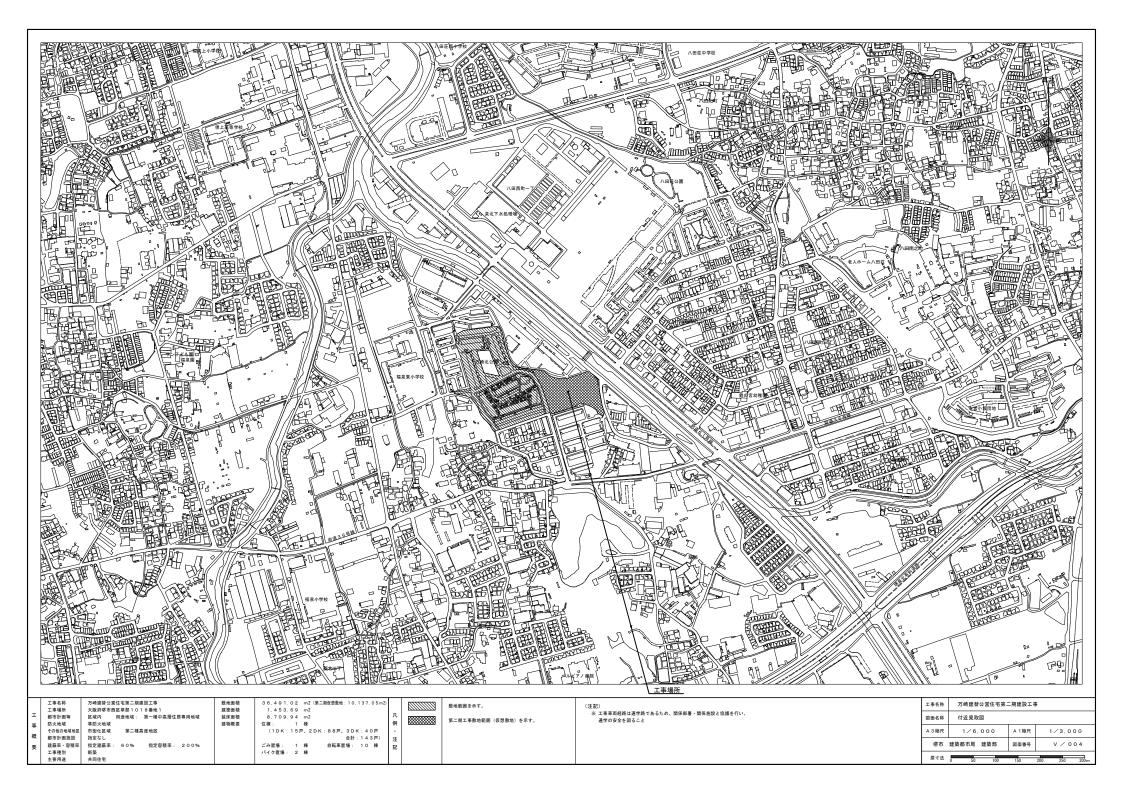
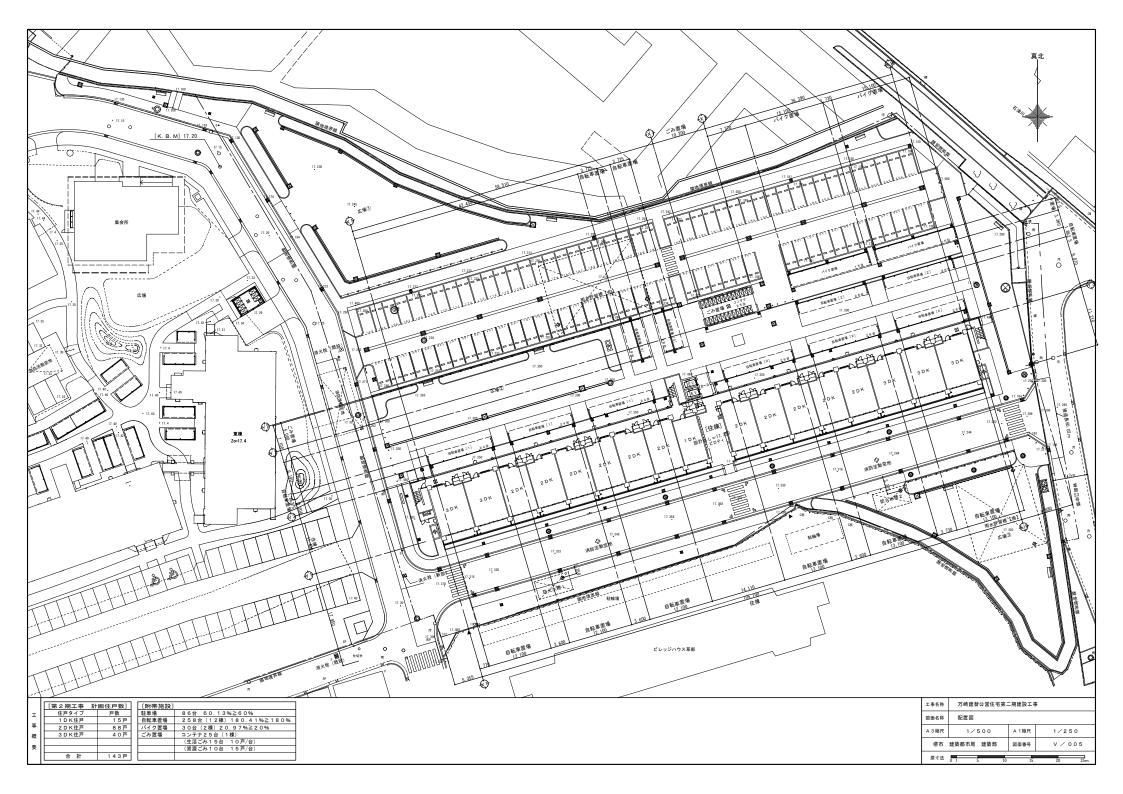
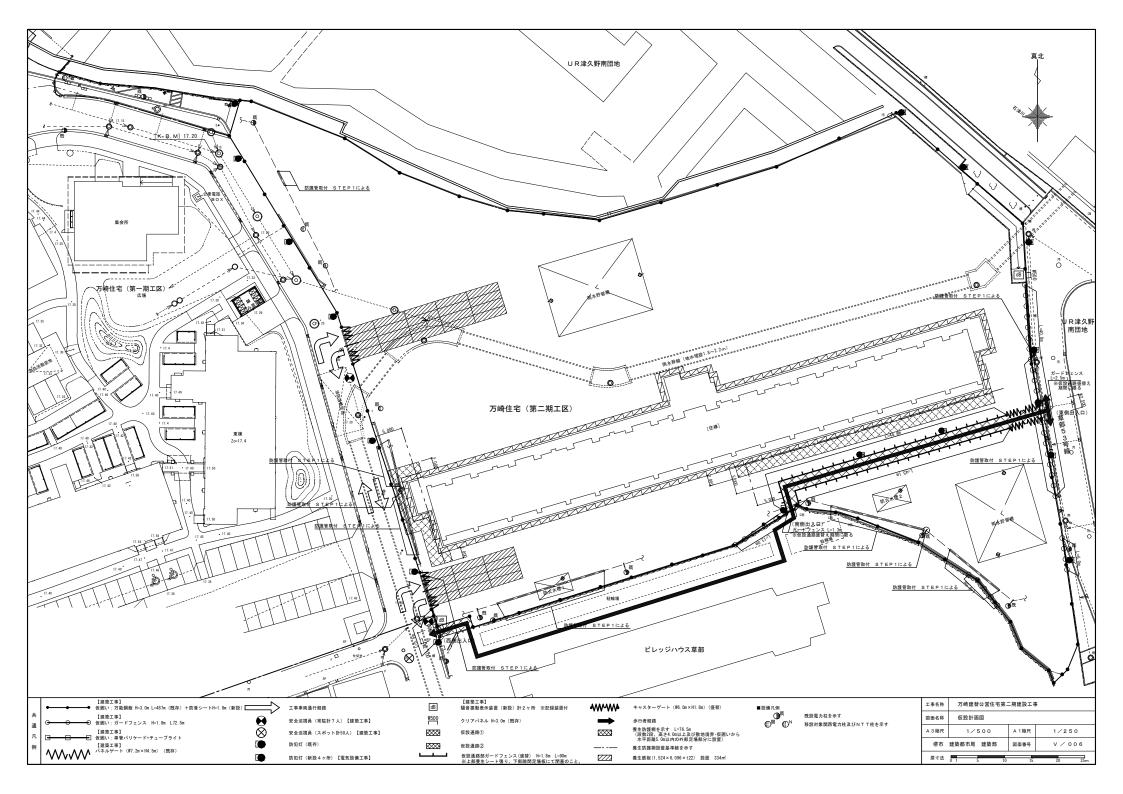


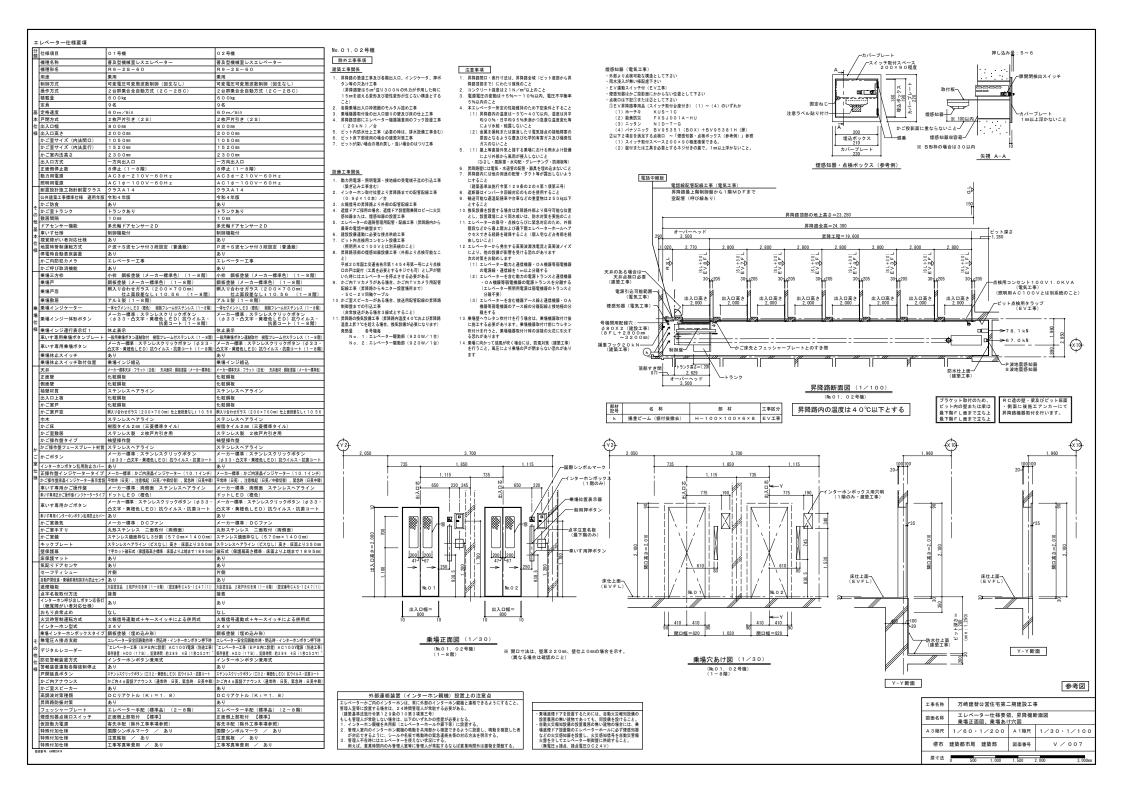
						ı			I
項目	特 記 事 項	項目		特 記 事 項	項目		特 記 事 項	項目	特 記 事 項
(2)昇降機設備共通事	r項 特記項目において選択する事項は、 ●印のついたものを適用する。	4. エレベーター仕様	工事区分	0 1 号機、0 2 号機		04. 乗場の戸	防火・道煙性能を有する戸 ●適用する		
1. 一般事項		(新設の記入例)	01. 適用	標準仕様書第9編第2章普及型エレベーターによる。		U. M. W. U.	○適用しない (○建築 ○不要)		
〇 はつり工事	・既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。			〇標準仕様書第9編第3章一般エレベーターによる。			※「防火・遮煙性能を有する戸」とは、建築基準法施行令第112条14		
	なお、復旧はモルタル補修とするが、仕上げは原形復旧とする。 はつり穴開けの施工にあたり、埋設物の事前調査を行う。施工場所を鉄筋按査機により探査し、鉄筋・		02. 用途	●一般乗用 ○			項第二号の規定に適合するもので、国土交通大臣の認定を受けたものを		
	配管類の位置に墨出しを行う。放射線透過線査については監督員の指示によるものとし、費用は本工事に		03. 方式	ロープ式エレベーター ●機械室なし 〇機械室あり			いう。		
	ât.		04. 速度 05. 積載荷重 (定員)	6 O m/min 6 O O kg (9 人)			●鋼板製塗装仕上 ○ステンレスへアライン ○カラーステンレス 1 幣 ○ステンレスエッチング仕上		
2. 共通適用項目			05. 模取何里 (走員) 06. 電源 (動力用)	3 Φ 200V			「R Oステンレスエリテンクセエ 防犯窓 ●要 ○不要		
〇 ボックス	・PF管で配管する場合は、合成樹脂製ポックスを使用する。但し、LGS仕様の界壁に使用する場合は、		(照明用)	1Φ 100V			●類板製塗装仕上 ○ステンレスへアライン ○カラーステンレス		
	その耐火レベルに応じた鋼製ボックスを使用すること。		07. 電動機容量	4 . 1 kw以下			その他		
● 容量等の表示	- 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 但し、電動機の出力は表示された数値以下とする。		08. 制御方法	可变電圧可变周波数制御			の前 防犯窓 ●要 ○不要		
スリーブ	・柱、梁及び耐震壁以外の箇所で、間口補強が不要、かつ、スリーブ径が2006以下の部分に使用する場		09. 運転方式	●乗合全自動方式 O		05. 乗場ポタン	押ポタン点灯式(身体障害者用専用ポタンはカバーブレートを一体形とす		
	合は、紙製仮枠を使用してもよい。その場合は、変形防止の措置を講じ、かつ配管施工前に仮枠を必ず取		10. 停止箇所	8箇所(1~8階)			る。) 〇呼び出しキースイッチ付き		
	り除く。		11. 出入口寸法 12. かご内法寸法	₩800 H2,000 ₩1,050 D1,520 H2,300 ŀ5>> ₩950 D480		06. インジケータ 07. パーキングスイッチ	●乗場ボタンカバーブレートに組込型 ○幕板にアクリルはめ込み型 ●需乗場ボタンカバーブレートに組込型 ○幕板にアクリルはめ込み型		
● 他工事との取合い	・図面に特記なき場合は「工事区分表」による。		13. 昇降路全路	2 4 , 3 8 0 mm		08. エレベーター	●インターホン		
● 色彩による表示● 製品保守期間中の	・監督員の指示による。 ・製品引渡し後、施設管理者が製造メーカーと保守契約を締結する場合については、契約予続きに協力する		14. 昇降行程	19.600mm		インターホン	標準仕様書によるほか、以下の項目を適用する。		
● 製血体で期回中の 遠隔監視	・ 級命が減し彼、施政官項者が表達メーカーと味可染制を締結する場合については、突利予税さに当力する とともに、製品保証期間中の遠隔監視を行うこと。		15. 戸開閉方式	2 枚戸片引き			1) 設置階 1階		
3. 工事区分表	・図面に記載のない場合は原則として下記標準工事区分表による。		16. 障害者用付加仕様	標準仕様書第9編第2章第2節2.2.2.3の(6)及び2.2.3.			2)形式 ●自立式 塑掛形		
	標準工事区分表 (取合い区分機は、原則★印の区分とする。)		-	- かご内専用操作盤 ●あり ○なし - かご内手すり ●あり ○なし			○デスクトップ形 ○操作卓 3) 表示部 ○発光ダイオードによる表示		
	工事区分 本工事 建 築 電 気 機 植		 	・かご内手すり ●あり ○なし ・かご内鏡 ●あり ○なし			3) 表示部 〇党元タイオートによる表示 ○液晶ディスプレイ		
	11. 昇降路の装造工事 ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★			・かご出入口検出装置 ●あり Oなし			O 水		
	02. 各階乗り場の壁間口 *			・かご内専用インジケータ ●あり ○なし			(火災管制)		
	03.乗り場出入口の敷居受、 *			・キックプレート ●あり Oなし			5) ポタン類 ●故障警報リセットポタン (警報内蔵)		
	床持ち出し			- 視覚障害者用装置			Oランプチェックボタン		
	04.鉄骨造のシャフト壁面に ★ ・ただし特記した部村のみとし、 接面する それ以外に必要なものは昇降機		-	点字銘板 ●あり ○なし		(その他)	〇監視装置		
	設置する それ以外に必要なものは昇降機 接着類の取付用下地鋼材 設備工事に含むものとする。		 	自動放送装置 ●あり ○なし ・専用乗場ボタン ●あり ○なし		01. エレベーター監視盤	○監視装置 標準仕様書によるほか、以下の項目を適用する。		
1	(数金板の取引用下売割刊) (数第二手に占むものとする。			・乗り場のインジケータに到着するかごの昇降方向を知らせる音声装置			1) 設置階 階		
	ポタン、位置表示器等の / / /			○あり ●なし			2)形式 〇自立式 壁掛形		
1	取付用下地鋼材			・かご内インターホンの応答灯 ●あり 〇なし			○デスクトップ形 ○操作卓 (約△△×約△△)		
	06. 三方枠の区面処理 ★ ・三方枠 (大枠) が建築工事の場			(応答灯とは聴覚障害者に配慮し、外部からの応答が確認できる表示灯で			(非常用は除く)		
	(モルタル売填等) 合は建築工事で施工する。 07. ピット内防水工事 ★			操作盤に設け、付近に応答中の表示状況について説明を表記すること。) ・障害者対応エレベーターの表示 ●あり ○なし			3)表示部 〇党光ダイオードによる表示○液晶ディスプレイ		
	08.ピット点検用タラップ ★			国際身障者シンボルマークを印刷したアクリル板(約100×			O/Amm / 1 ペンシュ 4)操作キースイッチ ○運転及び休止の切換スイッチ		
	09.ピット点検用コンセント *			100)を乗場ボタン上部の壁面にとりつける。			○基準階切換スイッチ		
	10. 電源整への電源供給 *						〇各種管制運転を行う操作スイッチ		
	11. エレベーター制御整への **		17. 耐震措置	標準仕様書第9編第2章第2節2.2.6.2の表9.2.5.による。			○通常運転・特殊運転の切替キースイッチ		
	火災報知機信号の供給			耐震安全性分類 ● A14 OS14 (地域係数 1.0)			5) ボタン類 ●故障警報リセットボタン (警報内蔵)		
1	12. 館内放送用配線 ★		18. 管制運転等	標準仕様書第9編第2章第2節2. 2. 7による。 ・地震時管制運転 ●あり ○なし		I 	ランプチェックボタン6)電源装置●交流無停電電源装置(保電保持時間 10分)		
1	(エレベーター制御整へ の結論まで)		-	・地族時官制連転 ●あり ○なし - 長尺物振れ管制運転 ○あり ●なし			6) 電源装置 ●交流無停電電源装置 (保電保持時間 10分) ○無		
	13.インターホン用配管配線 ★ ・インターホンボックスを設置す			・自動診断仮復旧運転 ○あり ●なし			7) その他 〇群管理故障灯		
	工事 る場合に適用する。			・火災時管制運転 ●あり ○なし			●インターホン		
	14.監視整用配管配線工事 ★ ・監視盤を設置する場合に適用す			・非常用発電時管制運転 ○あり ●なし			〇エレベーター警報盤		
	る。 ・監視整用の電源含む。			・停電時救出運転 ●あり ○なし ・没水時管制運転 ○あり ●なし			標準仕様書によるほか、以下の項目を適用する。 1) 火災時管制運転及び地震時管制運転の切換スイッチ(標準仕様書に		
	15. 煙感知器 ★			・ビット冠水時管制運転 ●あり Oなし			1) 大久可言的連絡及び心放可言的連絡の別長スリッテ (後年以存金に よる) を設ける。		
	16. 非常用エレベーターロビー *			・閉じ込め時リスタート運転 ●あり Oなし			2) 停電時においても機能を維持できるものとする。		
	の避難経路表示板			・緊急地震連報連動運転 ○あり ●なし		02.保守遠隔監視用	●設ける ○設けない		
	17. 機械室天井又はシャフト *		19. 回生電力債蓄システム	標準仕様書による。 ○設ける ●設けない		配管・配線			
	頂部のトロリーピーム、		20. その他安全装置	●昇降路内の煙感知器用点検口関放による停止制御装置を設ける。		03. 各階到着チャイム	1) 各階到着チャイム付きとする。		
	フック 18.かご内監視カメラ ★ ・カメラ用モニターは電気設備工		21. 塗装	標準仕様書第9編第2章第2節2. 2. 10による。塗装仕上げ標準は ●1種 ○2種 ○3種 とする。		04. 管制運転時の音声合成 05. 機器搬入経路等	音声合成の内容は、監督員と協議の上承諾を得る。 図示による。		
	▼ ・カメラ州モニターは電気投票工 まとする。		(かご室関係)			05. 恒高品	1) 図示による。 標準仕様書によるほか、機器完成図、試験成績書も施設管理者に引渡しす		
			01. 側板・戸	●化粒鋼板(製造者標準品) ○鋼板製塗装(製造者標準品)			δ. ε.		
	(以下はエレベーター機械室		02. かごの窓	●要 ○不要					
	がある場合に適用する)		03. 出入口検出装置	かご出入口検出装置は多光軸式とする。					
	19. 機械室を有するローブ式 ・機器輸入のため伝統の関口が必		04. 天井照明	光天井照明(製造者標準品)					
	19. 機械室を有するロープ式		05. 前柱	ステンレス製 製造客標準品					
	の関ロ		07. 床	製造者標準品					
	20.機械室のマシンビーム受		08. かご内インジケータ	製造者標準品					
	乗及びスペーサー		09. 各階案内表示板	製造者標準品					
	21. 機械室の機器用基礎		10. 换気方式	天井埋込式					
	22. 機械室床のシンダーコン クリート		11. 着脱式壁保護材	●設ける ○設けない					
	クリート 23. 機械室の照明設備、点検		12. 館内放送用スピーカー 13. 監視カメラ	○設ける ●設けない●設ける ○設けない					
	23. 機械生の期別政策、息検		13. 監視カメラ	● 放ける ○放けない 各管制運転及び停電時は操作盤にそのむね文章表示・音声報知する。					
	24. 機械室の換気設備		(乗場関係)						
			01. 三方枠	1~3階 ○大枠 ●小枠					
				●ííá板製塗装仕上 ○ステンレスへアライン ○カラーステンレス					
				他 階 ○大枠 ●小枠					
			02. 幕板	●鋼板製塗装仕上					:
			02. 聯 依	附 ●鋼板製塗装仕上 ○ステンレスへアライン ○カラーステンレス 附 ●鋼板製塗装仕上 ○ステンレスへアライン ○カラーステンレス		·			工事名称 万崎建替公営住宅第二期建設工事
			03. 敷居	・					
				荷物用の場合 〇鎖村 〇硬質アルミ製					図面名称 昇降機設備工事 特記仕様書(2)
									A 3 縮尺 — A 1 縮尺 —
									堺市 建築都市局 建築部 図面番号 V/002
				·			·	< 2 0 2 5 . 1 0 >	新営・改修編 ^{第十回} 5 5 5 5

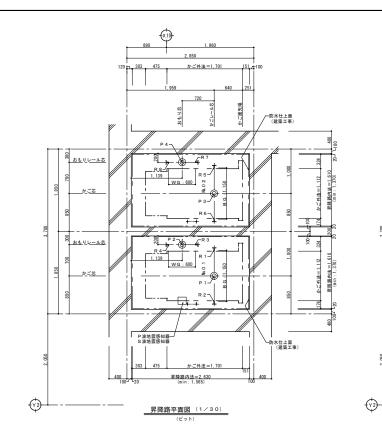


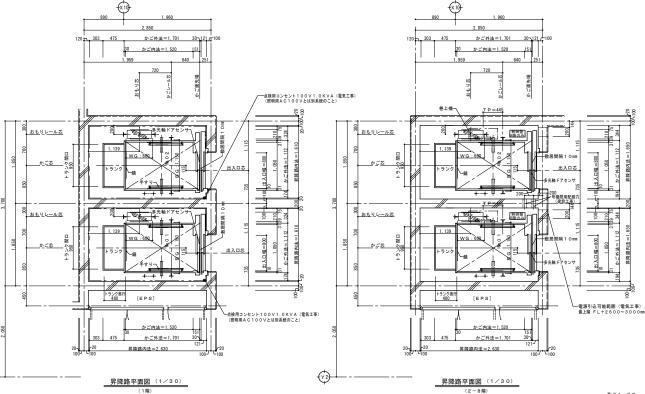












ブラケット取付のため、 ピット内の壁または梁は 最下階FL面まで立ち上 げて下さい(建築工事) 昇降路機器はピット底面・側面、 梁・壁 (コンクリートの場合) に あと施エアンカーにより取付を行 います

レール下端部荷	重 (長期荷重)	ピット荷重(短	期荷重)		
R1 (kN)	R2 (kN)	R3 (kN)	R4 (kN)	P1 (kN)	P2 (kN)
5.9	22.6	40.1	19.8	7 8. 1	67.0
R5 (kN)	R6 (kN)	R7 (kN)	R8 (kN)	P3 (kN)	P4 (kN)
5.9	22.6	40.1	19.8	7 8. 1	67.0

#師堂はフラグット取刊前の為 役配管・配線は不可

号機名	電源電圧 周波数	電動機容量	設備容量	電源側NF容量	感度電流値 (*) 動作時間	電線サイズ	接地線サイズ
0 1	A C 3 φ 2 1 0 V 6 0 H z	4.1 kW	5 k V A	4 0 A T	100mA以上 0.2秒以上	63mまで 8m² 109mまで 14m² 167mまで 22m²	3.5 mm²
0 2	A C 3 Ø 2 1 0 V 6 0 H z	4.1 kW	5 k V A	4 0 A T	100mA以上 0.2秒以上	63mまで 8m² 109mまで 14m² 167mまで 22m²	3.5 mm²

高調波対策(高調波流出電流計算値)

	网络八条 (周阳队的出版的) 并且/																
	高端波対策内容	機器名称	定格容量 (kVA)	台数	合計容量 Pi (kVA)	回路分類		容量 [KixPi]	稼働率	基本電流に対する高調波電流発生率 In (%)							
L							(Ki)			5次	7次	11次	13次	17次	19次	23次	25次
	ノイズフィルタのみ (標準)	0 1, 0 2 号機 (6 0 0 kg - 6 0 m/min)			10.2	-3-1	3.4	3 4 . 9	2.5	8-5	41	8.5	7.7	4.3	3.1	2.8	1.8
- 1			5.1	2													
	O DCリアクトル追加 (Ki=1.8相当)			_		3 3	1.8	18.5	2 5	3 0	13	8.4	5	4.7	3.2	3	2.2

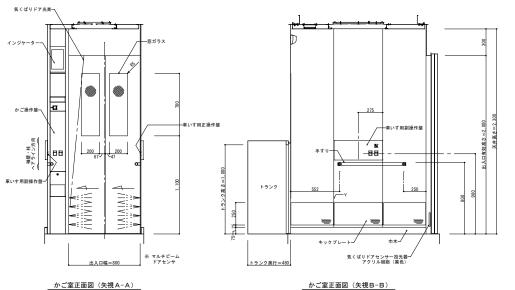
高圧または特別高圧需要家が高限法発生機器を新設、増設または延齢する場合には「高圧または特別高圧で受電する需要家の高額法規制対策ガイドライン」への適用が求められる。 ガイドラインではその需要家から流出する高額波電流の上限値を定めており、起過する場合には何らかの対策を求められる。

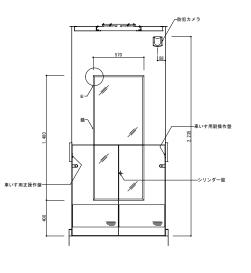
※ 各次数毎の高調波流出電流量は以下の計算により求めることができる。

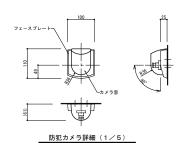
EVν	一ル支持用	ブラケット	トに作用す	る地震時才	平荷重
	Fy2 <	Fx2	Fx3	Fy3	
		— Haiti	<u> </u>	刁	
			No. O 2 かご	i	
	L.		- <u>-</u> -		
			Fx1	Fy1	
	ļ	Fx2	Fx3		
	Fy2 <	d H⊞€	_ ₫. ॻ₊_	Fy3	
	Γ	T	No. O 1	_	
	i	i	かご	i	
	L.		- <u>1</u> -	Fy1	
			Fx1		
F x 1	F y 1	F x 2	F y 2	F x 3	Fy3
4.21	3.81	3.32	6.63	7.52	8.73

注:上記矢印の地震時荷重により柱、梁などのたわみの合計が5m以下となるよう節材を設計のこと。又、ねじれに対し強闘に取付ること。 参考図

工事名称	万崎建替公営住宅第二	万崎建替公営住宅第二期建設工事								
図面名称	昇降機平面図									
A 3縮尺	1/60	A 1 縮尺	1/30							
堺市	建築都市局 建築部	図面番号	V / 008							
原寸法	0 500 1,000	1,500	2,000 3,000nn							

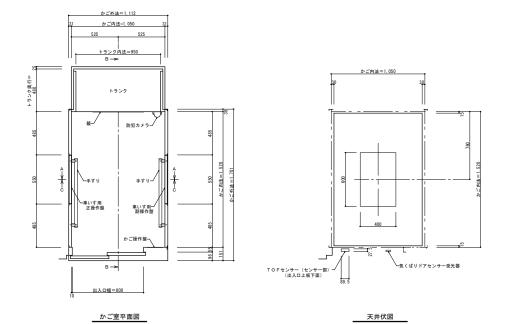


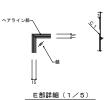


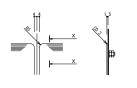


防犯カメラ意匠仕様						
フェースプレート	材質		ABS樹脂			
	色、仕	Ŀ	色: (ホワイト)			
カメラ窓部	材質		ポリカーボネート			
	色		グレースモーク			
信号方式	NTS	NTSC				
同期方式	内部同	期				
電源電圧	DC1	2 V				
カメラ	型名		CFS-K01C			
	画角	水平	112°			
		垂直	83°			

かご室正面図(矢視B-B) かご室正面図(矢視 C-C)





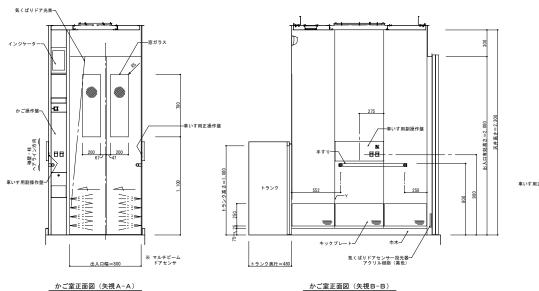


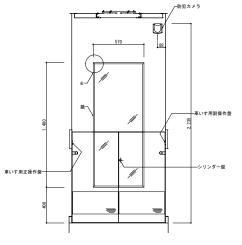
Y部詳細(1/2) 断面 X-X(1/2)

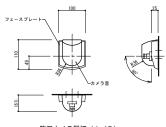
	意匠仕様
天井	鋼板塗装仕上
換気装置	DC軸流ファン
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明(白色)
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧鋼板
出入口上板	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
袖壁・柱	ステンレスへアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル t2
敷居	アルミ製
窓ガラス	網入り合わせガラス t 10.56 (段差:無) JIS R3205
鏡	ステンレス鏡面仕上 t3 (3分割)
手すり	ステンレスヘアライン仕上(φ32) キャップ:樹脂(パールメッキ)
	ブラケット:アルミ ブラケットカバー:樹脂 (パールメッキ)
キックブレート	ステンレスへアライン仕上:ビス無
保護幕	カーベット地マグネット式 H=1895
床マット	筋入りゴムマット

No.O 1 かご室意匠図 参考図

工事名	万崎建替公営住宅第二	万崎建替公営住宅第二期建設工事						
図面名	○ 1号機 かご室詳#	#2						
A 3 縮)	1/4 1/10 1/15	A 1縮尺	1/2 1/5 1/15					
堺市	建築都市局 建築部	図面番号	V / 009					
原寸	0 250 500	750	1,000 1,500mm					

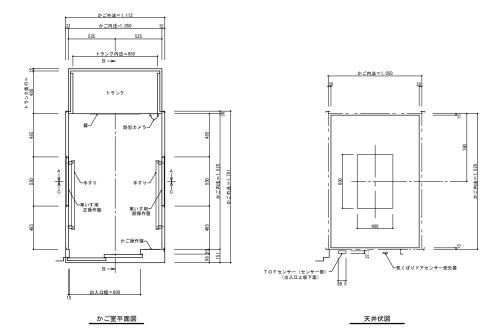


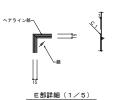




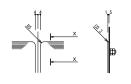
防犯カメラ詳細(1/5)

	防犯カメラ意匠仕様						
フェースブレート	材質		ABS樹脂				
	色、仕	£	色: (ホワイト)				
カメラ窓部	材質		ポリカーボネート				
	色		グレースモーク				
信号方式	NTS	С					
同期方式	内部同	期					
電源電圧	DC1	2 V					
カメラ	型名		CFS-K01C				
	面角	水平	112°				
		垂直	83°				





かご室正面図(矢視 C-C)



Y部詳細(1/2) 断面 X-X(1/2)

	意匠仕様
天井	鋼板塗装仕上
換気装置	D C 軸流ファン+
照明	乳白色樹脂照明板 LED照明(白色)
停電灯	主照明兼用式
壁	化粧鋼板
出入口上板	化粧鋼板
戸	化粧鋼板
袖壁・柱	ステンレスへアライン仕上
巾木	アルミ製
床仕上部	樹脂タイル t2
敷居	アルミ製
窓ガラス	網入り合わせガラス t 1 0.56 (段差:無) J I S R 3 2 0 5
鏡	ステンレス鏡面仕上 t3 (3分割)
手すり	ステンレスへアライン仕上(φ32) キャップ:樹脂(パールメッキ) ブラケット:アルミ ブラケットカバー:樹脂(パールメッキ)
キックブレート	ステンレスヘアライン仕上: ビス無
保護幕	カーベット地マグネット式 H=1895
床マット	筋入りゴムマット

No.0 2 かご室意匠図 参考図

				ı
工事名称	万崎建替公営住宅第二	二期建設工3	4	
図面名称	02号機 かご室詳#	#2		
A 3縮尺	1/4 1/10 1/15	A 1縮尺	1/2 1/5 1/15	
堺市	建築都市局 建築部	図面番号	V / 010	•
原寸法	0 250 500	750	1,000 1,500mm	